

家傳・三和土セツト

たたき

昔ながらの工法を忠実に守り、優しさの

伝わる土間を再現「たたき仕上げ」、

「洗い出したたたき仕上げ」と、

一セットで二通りの仕上げが楽しめます。

三和土セツト



三和土

サレワツチと書いてたたき、と読ませ、粘土質の少ない土（深草砂利など）を用いて、石灰、苦汁を混ぜ三種類の和からなる土であるので三和土と言います。また、土と石灰、苦汁のどちらかを使用する事を二和土と言います。現在では、土にセメント等で施工される事がありますが、これは現代的たたきで三和土とは言えません。

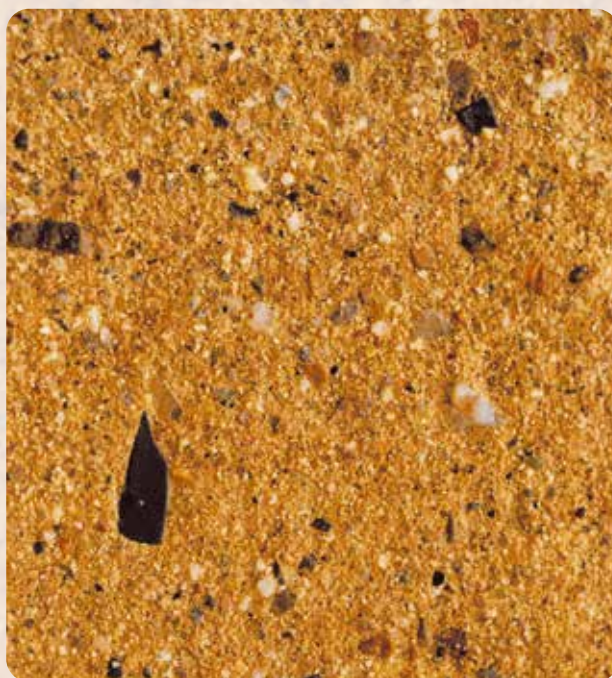
三和土はたたき鏝、たたき棒等で良く叩きしめる事が肝要で、丈夫な強度のある土間が出来ます。

三和土セツトで、たたき仕上げ、洗い出したたたき仕上げの二種類から施工ができ、素朴な土感表情とやさしさを表現するたたき仕上げ、また、たたき仕上げ施工後左官バケ、スポンジ等で洗い小石の表情を出す、洗い出したたたき仕上げが可能です。

三和土セット（厚み50ミリ以上）



たたき仕上げ



洗い出したたたき仕上げ

※見本柄は印刷色ですので、色・柄・風合いは現物と若干の相違があります。